

平成28年1月18日(月) 第4回検討会が
ワークショップ形式で開催されました



第4回

座間市入谷地区 住居表示検討会

入谷地区では、昭和51年に町名を変更しましたが、住居表示を行わず、地番を住所として使用してきました。しかし、時代の変化とともに家が密集し、様々な理由から住所がわかりにくくなっています。

そこで、入谷・周辺自治会の方を交えて、どのように住居表示を進めるべきか皆様に検討をお願いしたいと考えました。

ワークショップ形式での住民参加型の検討会で

“現状・課題を把握しながら取りまとめ、あたらしい町の境界・あたらしい町名の検討”を
目的に開催しています。

第1回 検討会

『住居表示のしくみについての周知』

- 3つのグループに分かれ課題地図を使って住所から場所を探してもらい、住所表示実施前と後で何がわかりやすいのかわかりにくいのかを体験。 ● 入谷地区の住居表示に関する問題点や意見出し。

第2回 検討会

『町の境界・形状・規模・町名を考える』

- 入谷地区の地図を使って新町界・新町名を考える。

第3回 検討会

『2回の結果を整理し各種問題点を検討』

- 作ってもらった案を市でまとめ、これを基に各班で境界・町名等の設定理由を説明してもらう。

第4回 検討会

『町割の検討』『市民の方へのアンケート内容の検討』

- 現在検討中の町割の統一案を考える。
- 住居表示の実施について、市民の方にはどのようなアンケートを行えばよいか考える。

第5回 検討会

『市民の方へのアンケート内容の検討』（次年度開催）

- 今までの検討会を踏まえ、市民アンケートの内容について具体的に議論する。

検討会の流れ

はじめの挨拶

都市計画課長の挨拶に続き
谷口会長の挨拶。

ワークショップの進め方について

ワークショップの課題について、
説明がありました。

1回目グループワーク 検討内容の発表

前回までの各班の町割を基にした「共通町割界」を事務局案として作成。
その原図をベースに、再度、町割を考えてもらいました。
各班で、事務局案と違う部分を「共通町割界」の上から記入し、発表してもらいました。

他の班との話し合い

区切り方と実施時期（1期・2期）、それに絡んだ町名についてなど、話し合いました。

2回目グループワーク 検討内容の発表

市民アンケートの内容として、■住居表示とは ■検討会での内容について ■住居表示実施
についてのテーマで話し合ってもらいました。
具体的な設問項目やその記入方法、また、設問以外に住居表示の解説やメリット・
デメリットを織込む意見などがあがりました。

おわりの挨拶

都市計画課長、谷口会長から おわりの挨拶があり閉会。

「座間市入谷地区住居表示検討会規約第6条第2項」
により14名中、10名で定足数に達したため検討会が成立。
ふれあい会館 2階 81会議室にて行われました。

第4回検討会の内容

